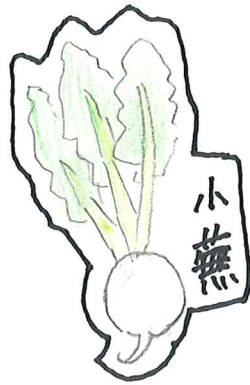




賀茂なす



丹波くり



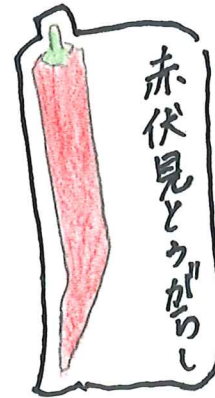
小蕪



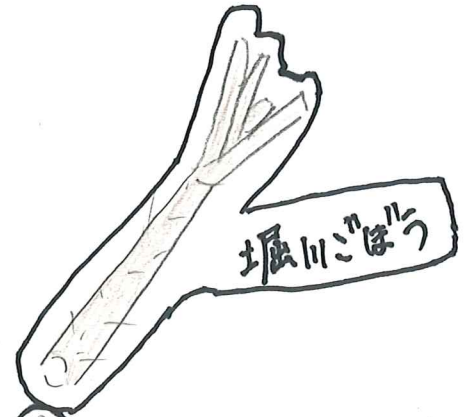
赤蕪



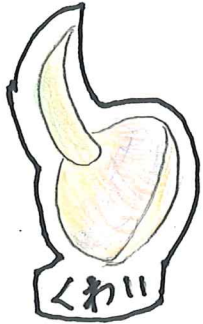
京水芹



赤伏見とうがらし



堀川ごぼう



くわい



大条ねぎ

京野菜を食す



京ほうが



京みず菜



えびいも



鹿ヶ谷かぼちや



京とち



紅日大根



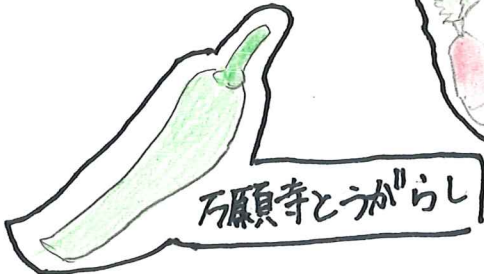
あじき菜



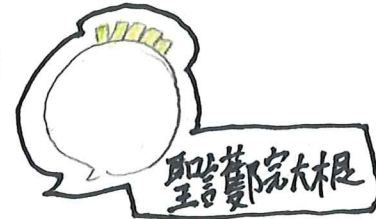
京いちご



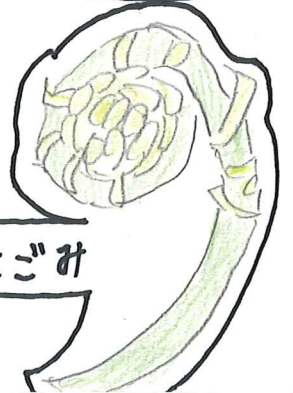
紫ずまん



石原寺とうがらし



聖徳太子大根

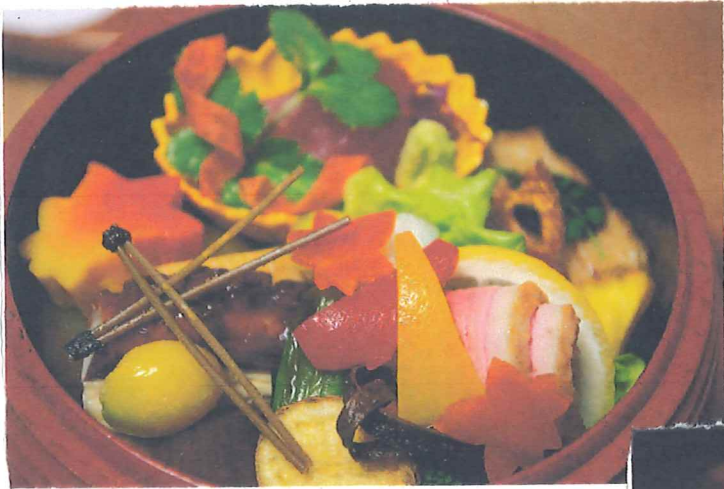


三ごみ

☆解決すべき課題

和食離れをため

京野菜離れが進んでいる点



○ 京野菜の生産現状 問題点

◇ 生産量と販売量に大きく差がある。

販売農家が少ない

野菜生産農家が 5,230戸あるのに対して、

販売農家は 2,160戸。約半分以上の農家が販売をしていない。

日本の

肉類の消費量が増えて 食用穀物や 野菜の消費量が減っている。

食用穀物、野菜、果実、魚介類の消費量が 右肩下がりなのに対して、肉類は消費量が 右肩上がりになっている。

スーパーの野菜売り場でも、野菜の売れ残りが どんどん増えてきている。

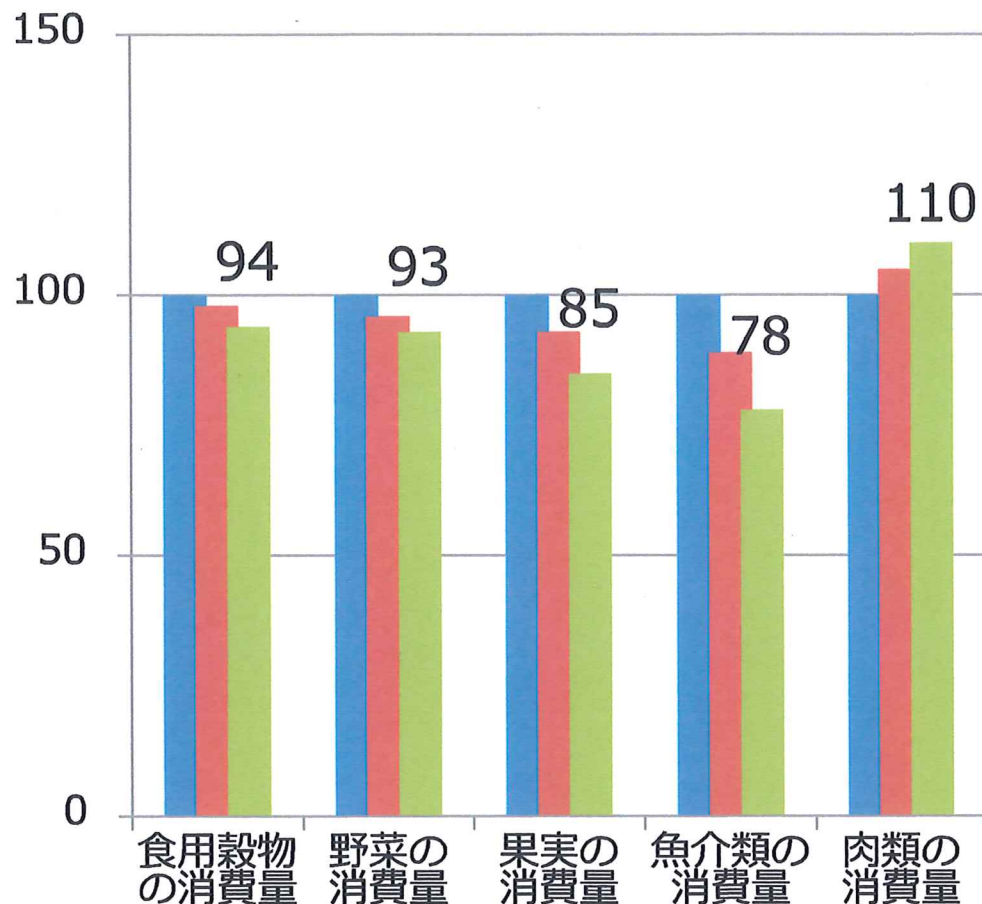
国内外における消費量の変化（品目別）

- ・ 人口減少や高齢化に伴い、直近10年で国内の食料消費量は減少。魚介類の減少が顕著
- ・ 一方、世界では、人口増加や経済成長に伴い、穀物よりも野菜等の消費が直近で増加

○主要品目の国内需要

(2006(H18)年度 = 100とする指数)

(左から、2006年度、2011年度、2016年度)

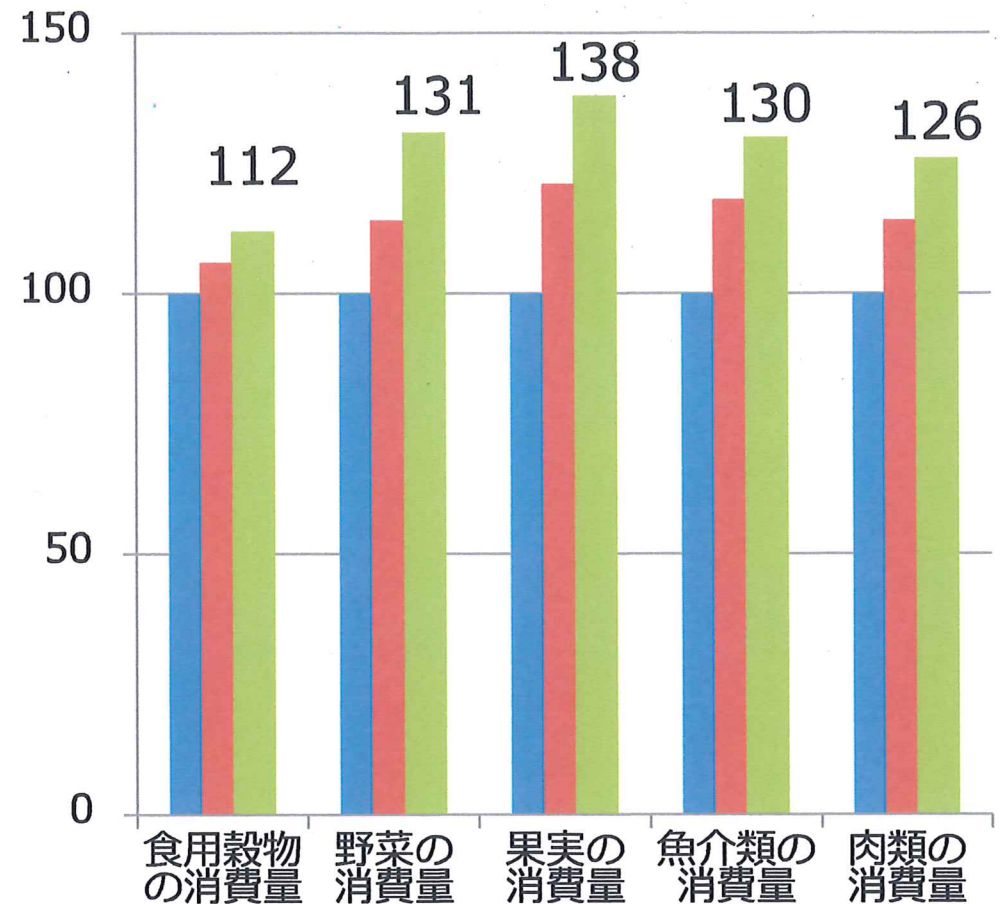


資料：農林水産省「食料需給表」を基に作成、平成28（2016）年度は概算値
消費量は粗食料を基に計算

○主要品目の世界需要

(2003(H15)年 = 100とする指数)

(左から、2003年度、2008年度、2013年度)



資料：FAOSTAT「Food Balance Sheets」を基に農林水産省で作成
注：肉類は、牛肉、豚肉、家きん肉の合計

→ ^皆 白 か 京野菜 を買ってくれるようにする!!

そのためのアイデア

○ JA が行っている「食農教育」

↳ 京野菜についての食農教育にする。

→ そうすれば子供たちが京野菜の存在を知ってくれるのでは!?

○ 百貨店下の京野菜専用コーナー

↳ 若者の目に付きやすいスーパー等に配置する。

→ 京野菜を目にする機会が増えるのでは!?

食農教育

食と農などの関わりを重んじ農産物への生産過程を大切にする。食への関心や食の大切さ、いのちと健康の尊さなどに対する理解を深めるための取り組み。
各地で農業体験や学校への出張授業を行っている。



たけと

生では

食べにくいわ...

そこで! ↓

企業側に

京野菜の加工食品

を

作ることを提案します!!



現代社会では、共働き家庭や

シングルマザー、ファミリー家庭、自炊しない

一人暮らしの方が増えています。

そのような方にはすぐ食べられる加工食品をよく買われる傾向があります。

たけに!!

めんどくさい時とかは、

加工食品にたよっちゃう...



今ある加工食品

「京さけらの旨味だし」



「京やさいおいる」



「若沖」



京都府漁業協同組合
×
福島堅株炭社

湯浅農園 ×
(特別京都女性起業家協議会)

JA京都祝生産部
×
谷口酒造

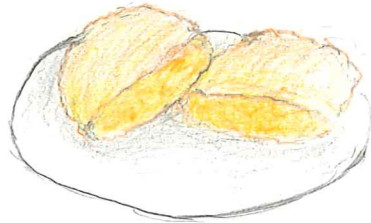
↳ 「お酒やだし」は年配の方には人気かもしれないが若者にはウケない!

◎ 若い世代でも楽しめる加工食品を!!

↳ 京野菜を使った簡単な調理の加工食品を!!

私たちが提案する京野菜の加工食品

「鹿ヶ谷かぼちやの冷凍かぼちやコロッケ」



とても便利な冷凍コロッケ。
その中の具をかぼちや
ペーストにして詰めた。
お弁当や、晩ご飯のおかずにも!!

< 私たちがこの商品を提案する理由 >

冷凍食品は、お弁当や、晩ご飯のおかずになるべんりな加工食品です。

つまり、冷凍食品は、忙しい方の味方であることがまずわかります。

そして冷凍食品の中ではおかずとしてコロッケを食べることが多く、いろんな味が出ています。

例えばかきクリームコロッケや紫いもコロッケ、肉じゃがコロッケです。

しかも、コロッケは、一つのお店を出す人もいるほど、好きな人が多いです。

私たちの提案

- JAが行っている食農教育を京野菜についての食農教育にする。
- 若者の目に付きやすい所に京野菜専用コーナーを作る。
- 「鹿ヶ谷かぼちゃの冷凍かぼちゃブロック」の商品化